# 事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

# 1. 基本情報

■事業の担当課	保健福祉部健康増進課 ■担当係 健康係						
■評価事業名称	ぴかぴか教室						
■事業開始年度	平成15年度						
■評価事業コード	040200 - 0	)21	■会計区分	一般会詞	†		
	■政策 01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなまちづくり						
■総合計画での ■位 置 づ け	■基本施策	03 健康	づくりの推進とは	也域医療0	の充:	実	
	■施策	02 病気の予防、早期発見、早期治療の推進					
■事業の類型	05 ソフト事業(任意) ■政策・業務区分 政策						
■法令の根拠区分	法令に定めはあるが任意の自治事務						
■法令等の名称	地域保健法/地域保健対策の推進に関する基本的な指針						
■関連計画の名称	北上市健康づくりプラン						
■事 業 の目的と概要	幼児期のむし歯の減少を図り、一生涯健康な口腔で過ごせる基礎作りをする。家族の口腔の健康を増進し「8020運動」を推進する。						

# 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業 名称	事業の対象	平成 28 年度事業計画	平成 28 年度事業量実績
	-どもの歯科  健事業	幼児		平成29年度から
02 び室	ぷかぴか教 ፟፟፟፟፟፟፟፟	要フォローの2 歳児	教室開催:年6回	教室開催:年6回実施 参加者:69人 対象者:109人 参加率:63.3%
	科保健指 事業	市民	歯っぴー教室:年12回 歯みがきボランティアの継続実施 その他の歯科保健指導は随時実施	歯っぴー教室:年12回 出前講座:3回 62人参加 未就学児歯科保健指導:24回999人 小学校指導:18回 1,749人 中学校:5回 273人
				南子校:5回 273人 歯みがきボランティア:14園15回実施 ボランティア構成員参加延数:57人 ボランティア参加園児延数:419人 歯科健康教室:2回83人 歯科健康教育:3回62人 歯科健康相談:25回341人 介護予防教室:14回200人

# 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

# 事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
直接事業費	114	215	166	144	
人 件 費	1,222	7,649	1,787	1,126	
その他(公債費・ 減価償却費等)					
フルコスト	1,336	7,864	1,953	1,270	

### 4. 評価指標等の状況

指 コ-	標 指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	指標の説明
01	ぴかぴか教室の参加者数	101人	111人	115人	69人	実数
02	参加者のむし歯がない子の 割合	73.9%	86.0%	61.0%	82.5%	参加者のうち3歳6か月児健 診時むし歯のない子の人数 ・参加者数
03	3歳6か月児健診におけるむし 歯のない子の割合	73.6%	75.2%	74.6%	79.3%	3歳6か月児健診時むし歯 のない子の人数÷3歳6か
04	参加者一人当たりコスト	13.2千円	70.8千円	17.0千円	18.4千円	月児健診受診児総数×100 フルコスト÷参加者総数
H	7 / N   N   N   N   N   N   N   N   N   N	. 5.2   1 ]	70.0   1		10.111	277 - 771 - 2711 G WUSA

### 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

	日	標	幸	Fit:	1	記
		1元	1手	JJX.	1٨	<i>11</i> 1.

● A. 順調

○ B. 概ね順調

○ C. 遅れている

達成状況の分析

むし歯のない子の割合が増加している。教室開 催回数を12回から6回に減らしたため、参加者数 が低い。 問題点 : 課題等

むし歯のリスクが高い児とその保護者への周知 が必要。

#### -1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される
- -2. 事業廃止の影響 -
- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい
- -3. 国・県・民間との競合関係の有無 -
- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

#### 4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ⑥ ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない
- 5. 施策の改善需要度(市民意識調査)
- 順位が高い
- ( 順位が中程度
- 順位が低い

#### 一6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

## 9. 経済性・効率性の向上・

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

事務事業事後評価シー	ト[平成28年度事業	€]
■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む) 乳幼児健診の実技的なフォローをするために、必要である。	- □   今後の方向性 -	<ul><li>IV. 廃止・休止</li><li>○ V. 完了</li></ul>
	○ Ⅲ. 縮小	